

特集

ニューロ・バイオイメーシング — 技術と応用

企画 本誌編集委員会

近年、バイオイメーシング分野では、生体をそのままの状態で計測できる技術の発展がめざましく、これまで観察することのできなかった生体内の微細な構造や機能を可視化することで、新たな可能性を切り拓いている。しかしその高度な専門性ゆえに、技術面と応用面の双方を理解するのは容易ではない。そこで本特集では、超解像度の顕微鏡技術、PET、MRI、分子プローブの開発による最近の技術動向と、それらが脳神経系へどのように応用されているかについて、各分野を牽引する研究者にわかりやすく解説していただいた。脳科学、医学とバイオイメーシング技術の接点を探究しながら、バイオイメーシングの進歩がもたらす未来をともに考える機会としたい。